

## 運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

## 1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

## 2. 開催日時・場所

日時	令和 5年 11月 10日13時30分 ~ 14時	場所	医師会館理事長室(オンラインと併用)
----	---------------------------	----	--------------------

## 3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
木下 均(欠)	地域住民の代表者	中川連合町内会 会長
石井 広美(Zoom)	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長
堀元 隆司(欠)	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
小林 雅子(欠)	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
栗栖 純穂	当該サービスに知見を有する者	センター北 ユア クリニック 院長
菅井 直樹	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
深澤 立(欠)	当該サービスに知見を有する者	都筑区医師会代表理事
石濱 千秋	事業所職員	管理者
宮島 佳代	事業所職員	統括管理者
青柳 かおる	事業所職員	副管理者
鈴木 保代	事業所職員	看護主任
佐藤 康子	事業所職員	看護リーダー
羽後 みゆき	事業所職員	介護主任
後藤 瑞佳	事業所職員	事務
加藤 萌子	事業所職員	事務

## 4. 活動状況報告

別紙(様式2~4)のとおり
---------------

(裏面あり)

## 5. 活動状況に関する評価・意見・要望

### 【感染症等の研修実施について】

- ・現在、インフルエンザも流行しており、職員も注意するように
- ・食中毒に関して、都筑区内の施設で発生との発表あり、情報共有含め、当施設でも留意するように

### 【外部送迎・訪問入浴への依頼について】

- ・自宅玄関から道路までに、階段が10段以上あったり、エレベーターがない集合住宅の利用者の送迎は、スタッフでの対応が困難なため、外部に依頼しているが、その費用については看多機事業者から外部事業者を支払わなくてはならない。訪問入浴についても同様である。看多機にとって、その負担は大きい。
- ⇒・看多機から外部事業への支払いの負担が大きくて、看多機を必要としている利用者が、利用できないというのは問題。

事業としての利益が出ないと辛いし難しい。

- ・外部に依頼した介護タクシーや訪問入浴サービスの利用料が包括報酬とは別に出ると助かる。
- ・別のデイサービスでは、大人用のおんぶひもを使って、男性スタッフが対応しているところもある。職員の負担が大きい。何とか制度として、知恵を出してほしい。

## 6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

### 【感染症等の研修実施について】

- ・職員家族の中には、インフルエンザで学級閉鎖などがあり、急遽休みとなることはあるが、その都度対応している。
- ・希望する職員に対しては、インフルエンザ・コロナワクチンの接種を実施している

### 【外部送迎・訪問入浴への依頼について】

- ・できるだけ対応できるように調整していくが、ぜひとも仕組みとしての検討を行政にお願いしたい。

## 7. 地域からの情報提供

特になし

## 8. その他特記事項

特になし

※ 会議は原則事業所内で行ってください。  
やむを得ず他の場所で開催する場合、必要に応じて事業所内の見学を行ってください。

活動状況報告書(看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況 令和 5年 10月

登録者数( 10月 31日現在)	女性 12名	男性 5名	計 17名					
要介護度	要支援1 0名	要支援2 0名	要介護1 0名	要介護2 4名	要介護3 2名	要介護4 0名	要介護5 11名	申請・区変中 0名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者(匿名)	通い	泊まり	訪問	備考(入所日、退所日など)
ア	8	1	14	2 (訪問看護)
イ	22	1	16	1
ウ	6	7	0	0 開始:10/25~
エ	12	0	29	4
オ	9	0	22	9
カ	13	1	23	11
キ	12	0	19	5
ク	10	8	2	3
ケ	9	0	21	8
コ	31	26	8	4
サ	18	0	23	3
シ	11	2	16	5
ス	22	18	18	62
セ	11	2	17	24
ソ	13	4	30	0
タ	9	0	38	5
チ	11	2	18	0
ツ				
テ				
ト				
ナ				
ニ				
ヌ				
ネ				
ノ				
ハ				
ヒ				
フ				
ヘ				
平均	13.35	4.24	18.47	平均要介護度 4.05

(裏面あり)

#### 4. 運営方針

事業所の目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 育成計画を改善し、より良い計画にブラッシュアップする</li> <li>2. 具体的な行動ができるように災害時のマニュアルを見直す</li> <li>3. 職員のACPの理解を深め、実践できる</li> <li>4. 他部門との一体化を強化と新規雇用で職員を確保し、登録者数を増やす</li> </ol>
目標に向けた 具体的取組	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-1) 職員にヒアリングをし育成計画の課題を明確にして、計画に反映する</li> <li>2-1) 災害時の具体的な行動を考え、マニュアルを見直し、作成する</li> <li>3-1) ACPの研修会の開催</li> <li>4-1) 職員間の伝達、職員の異動、新規雇用を進める</li> </ol>

#### 5. 活動報告

<p>【9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生委員会・管理者会議・運営推進会議・運営会議・喀痰吸引会議・身体拘束/虐待報告検討会議・BCP策定会議</li> <li>・アート活動「Kitpas × K-ART」(第1回)</li> </ul> <p>【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生委員会・管理者会議・運営会議・喀痰吸引会議・身体拘束/虐待報告検討会議</li> <li>・消火・避難訓練(夜間想定)</li> <li>・感染症・食中毒の研修</li> <li>・アート活動「Kitpas × K-ART」(第2回)</li> </ul> <p>毎週水曜日: ヘルパー/看護会議(内2回合同会議/カンファレンス)</p> <p>毎週木曜日: 一体化会議</p>
---

#### 6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	<p>【吸引器の部品の一部を未返却】</p> <p>帰宅に際し、使用していた吸引器を分解洗浄し、バックに入れ、ご家族に返却。翌日、ご家族から「部品の一部がなく吸引器が使用できない」との電話がNHにあり、部品の一部が返却されていなかったことに気づく。</p>
改善策	分解洗浄後は、再度組み立てし、稼働を確認してから返却する

内容	<p>【電気シェーバー破損】</p> <p>デイサービスからの帰宅翌日、ご家族から、訪問スタッフへ、鼻の下に傷があり、シェーバーを確認すると外刃の一部が破損しており、ご家族からは前々日の帰宅後は破損していなかったと。自宅では使用しないので、そちらで破損させたのではないかと、ご家族から言われる。</p>
改善策	シェーバー使用の際は、状態を確認して使用する。

#### 7. 地域への情報提供

特になし
------

#### 8. その他特記事項

特になし
------